

三建のネットワークで 地域を担う



発行・編集
三島建設業協会
広報委員会
三島市玉川250の2
電話 (055) 975-0332
ホームページ <http://www.misimakenkyo.jp>
発行日 毎月1日

災害時に活躍する地域建設業

「カッコいい」愛称「一般公募」

静岡県建設業協会(石井源一会長)は、災害応急対応に携わる地域建設業の愛称を一般公募している。後援は静岡県と建設業の活躍は、警察・消防・自衛隊と比べて報道されていない。令和3年7月に発生した熱海市の土石流災害でも、災害復旧に従事した地域建設業の姿が報道される機会は少なかった。

「カッコいい」愛称を募集します



災害現場に真っ先に駆け付け、地域の暮らしを守る活動に従事する私たちにチーム名を付けてください。

三建と東部農林 家畜伝染病対応で打合わせ

土木・災害対策委

三島建設業協会土木・災害対策委員会(土屋龍太郎委員長)は8月8日、家畜伝染病発生時に備える打ち合わせ会を開き、三建大会議室において、東部農林事務所(東部農林事務所)と「家畜保健衛生所」と「家畜伝染病発生時に備える打ち合わせ会」を開いた。



暑いレールと涼しいホーム、酷暑の名残の閑さ合い(三島駅 撮影 村上益男氏)

冒頭、あいさつに立った土屋委員長は、「豚熱については県内でも発生事例があった。もしもの発生時のためにしっかりと情報共有し、対処法を確認しておきたい」と話した。

打ち合わせでは、小林防疫班長が、昨年県内で発生した豚熱(疑似患者)の事例を紹介し、袋井市・森町の2農場で84頭を殺処分し、防疫措置に240人が動員されたことが報告された。本県では、野生イノシシの豚熱感染は、三島・伊豆地域で30例が確認されており、県内での患者の発生はまだないが、いつ発生してもおかしくない状況とのこと。

「自家警備」で安全講習会 三建から25名参加
静岡県建設業協会(石井源一会長)は8月17日と18日、建設業者の従業員が交通誘導を行う「自家警備」で受講が必須となる交通誘導安全講習会を、静岡県警備業協会から講師を招き静岡市内で開いた。静岡県が自家警備を試行導入して3年目となる今回は、協会の非会員企業の参加も認め、2日間の講習に約170人が参加。座学と実技で関係法令や交通誘導の実務を学んだ。



秋の富士一刷け雲の美しき朝 礼子
秋晴や木肌のぬきき聖母像 和子
もう一度会ひたき人よ曼珠沙華 文代
色鳥(いろどり)秋に渡つてくる小鳥や影を残して声放つ 藍子
迫り来る棕(むく)ムクドリ) 一群の声の渦 文字
露草につゆ宿らせて夜が明くる ツトム
川蜻蛉止まりし葉先揺れもせず 斗潮
雨雲を掃き出すやうに秋の風 牙栄
庭一面黄の花を敷き秋の朝 まき

足場特別教育に32人受講

建設防三島分会

建設業労働災害防止協会静岡支部三島分会(小野徹分会長)は7月21日、三建大会議室で「足場の組立て等作業に係る特別教育」を開催し、現場従事者ら32人が受講した。



今回の特別教育は、足場の組み立て作業の方法に関する知識の他、工事用設備、機械、器具、作業環境、労働災害防止に関する知識などについて学んだ。

現場主義と即実行で 建設業に心から感謝

現場主義と即実行

「災害時に建設業の皆さまが即時出動して復旧作業に取り組んでくださることに心より感謝申し上げます。建設業のご協力なくして災害には対応できません。引き続き災害時における支援体制をお願いいたします。」

また、「近年、自然災害が激甚化・頻発化している中で、伊豆半島地域は危険と隣り合わせの状況にある。地域産業基盤である観光・水産業と一体となって、道路・河川・港湾などのインフラ整備

現場主義と即実行

現場主義と即実行

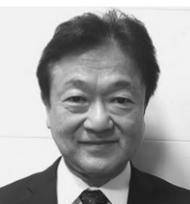
議員の道を志したのは、地元伊東市に充実した医療提供体制を整備したいとの思いから。当時の伊東市内の病院は老朽化が進み、病院数も少なく、充実した医療を受けるには伊豆の国市の順天堂大学医学部附属静岡病院に足を運ぶ必要があった。自身も体調を崩した際には、片道50分掛け、亀石



静岡県議員
自民党静岡県連政調会長
なかだ つぎしろう
中田 次城 氏
【略歴】1991年9月に26歳で伊東市市議員に初当選(最年少記録)、2003年に4期目の当選を果たし、同年10月伊東市議会議員に初当選し、3期務め現職。伊東市出身、在住。1964年12月24日生まれ、57歳。



狩野川台風で培かった伝統と団結力で、 地域防災・災害復旧に総力あげて

<p>原田建設(株) (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 原田 精治</p>	<p>(有)協和建設 (伊豆市)</p>  <p>取締役 村田 孝</p>	<p>(株)イズケン (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 森 勲</p>	<p>中林建設(株) (三島市)</p>  <p>代表取締役 森田 崇</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">三島地区</p>	<p>塩地総合開発(株) (伊東市)</p>  <p>代表取締役 塩地 善一</p>	
<p>(株)ヤギシタ (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 柳下 雅之</p>	<p>(株)佐々木組 (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 佐々木 謙</p>	<p>今井建設(株) (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 今井 宏昌</p>	<p>二ノ宮建設(株) (三島市)</p>  <p>代表取締役 二ノ宮 和美</p>		<p>(株)新光重機土木 (伊東市)</p>  <p>代表取締役 小林 寿幸</p>	
<p>矢田工業(株) (伊豆の国市)</p>  <p>代表取締役 矢田 道夫</p>	<p>(株)鈴木組 (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 大川 武</p>	<p>梅原土建工業(株) (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 鈴木 昭彦</p>	<p>山本建設(株) (三島市)</p>  <p>代表取締役 山本 良一</p>		<p>小野建設(株) (三島市)</p>  <p>代表取締役会長 小野 徹</p>	<p>杉浦建設(株) (伊東市)</p>  <p>代表取締役 杉浦 雄一郎</p>
<p>(株)山室組 (伊豆の国市)</p>  <p>代表取締役 山室 隆</p>	<p>(株)高島 (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 高島 勝</p>	<p>(有)大仁建設 (伊豆の国市)</p>  <p>代表取締役 土屋 正</p>	<p>(株)渡辺工務店 (函南町)</p>  <p>代表取締役 渡辺 浩三</p>		<p>加和太建設(株) (三島市)</p>  <p>会 長 河田 英治</p>	<p>(有)杉進建設 (伊東市)</p>  <p>代表取締役 杉山 光男</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">支店会員</p>	<p>中豆建設(株) (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 山本 裕二</p>	<p>(株)オザワ (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 工藤 敏</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">函方地区</p>	<p>(有)塩坂組 (三島市)</p>  <p>代表取締役 杉澤 喜仁</p>	<p>大同工業(株) (伊東市)</p>  <p>代表取締役 堀口 岳士</p>	
<p>河津建設(株)沼津支店 (沼津市)</p>  <p>取締役支店長 河津 滋郎</p>	<p>土屋建設(株) (伊豆の国市)</p>  <p>代表取締役 土屋 龍太郎</p>	<p>(株)共進土建 (伊豆の国市)</p>  <p>代表取締役 土屋 靖志</p>		<p>(株)鈴木工務店 (三島市)</p>  <p>代表取締役 富田 浩夫</p>	<p>(株)堀口組 (伊東市)</p>  <p>代表取締役 堀口 正敏</p>	
	<p>青木興業(株) (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 青木 喜代司</p>	<p>駿豆建設(株) (三島市)</p>  <p>代表取締役 梅原 雅直</p>		<p>森田土木(株) (伊東市)</p>  <p>代表取締役 森田 康則</p>		
	<p>朝日土木建築(株) (伊豆市)</p>  <p>代表取締役 山下 照由</p>	<p>大場建設(株) (三島市)</p>  <p>代表取締役 杉山 潔</p>				



いつ収束するか予測がつかないコロナ過の中で、皆さんは休日をごのようにお過ごしでしょうか。まん延防止等重点措置が解除された今日でもなかなか人がごみに行くのは躊躇されている方も多いのではないのでしょうか。

最近ではキャンブやゴルフ、フィッシングなどのアウトドアでの趣味が人気のようです。私も60歳を超え基礎疾患アリの身ですので、休日はもっぱらウォーキングと時々ルアーフィッシングを楽しんでいます。

そんな中、沼津から富士にかけての海岸線をウォーキングしていると、海岸沿いにゴミが非常に目立ちます。海岸に遊びに来て捨てたごみもありませんが、波打ち際に打ち上げられたゴミも目立ちます。

このゴミのほとんどはペットボトルやレジ袋などのプラスチックです。また、直径5ミリ以下の「マイクロプラスチック」と呼ばれる海中に浮遊する厄介なゴミも、海洋生物に計り知れない被害をもたらしています。

そんな中、環境に対する取り組みは個人・企業・世界レベルで高まりを見せています。出たゴミを拾い集めるなどの環境保全活動は、もちろんのこと、レジ袋を有料化しマイバッグにシフトするなどのゴミを作らない取り組みも盛んに行われています。

そんな中、環境に対する取り組みは個人・企業・世界レベルで高まりを見せています。出たゴミを拾い集めるなどの環境保全活動は、もちろんのこと、レジ袋を有料化しマイバッグにシフトするなどのゴミを作らない取り組みも盛んに行われています。

そんな中、環境に対する取り組みは個人・企業・世界レベルで高まりを見せています。出たゴミを拾い集めるなどの環境保全活動は、もちろんのこと、レジ袋を有料化しマイバッグにシフトするなどのゴミを作らない取り組みも盛んに行われています。

そんな中、環境に対する取り組みは個人・企業・世界レベルで高まりを見せています。出たゴミを拾い集めるなどの環境保全活動は、もちろんのこと、レジ袋を有料化しマイバッグにシフトするなどのゴミを作らない取り組みも盛んに行われています。



海岸に打ち上げられたペットボトル、レジ袋、プラスチック容器など。回収したルアー（イメージ）

回収したルアー（イメージ）

回収したルアー（イメージ）

回収したルアー（イメージ）

回収したルアー（イメージ）

回収したルアー（イメージ）

回収したルアー（イメージ）

「目立つ海岸のゴミ」

三建広報委員

渥美 豪 敏
加和太建設(株)

沼津市のこの会社の代表は「日本の沿岸すべてをきれいにすることを最終目的にしています。リメイクした釣り具が釣り人に環境を考慮してもらおうきっかけになれば」と話されています。

私たちがまずは個人レベルでできる環境問題への対応に、前向きに取り組んでいかなければ、と感じます。

沼津支店
〒410-0065 静岡県沼津市花園町7-10
電話 055-922-5517 (代)

伊豆営業所
〒410-2317 静岡県伊豆の国市守木795-3
電話 0558-76-5881 (代)

営業品目
砕石・割栗石
間知石・埋土工事

立岩石材(株) 伊豆市船原 (0558) 87-0831
二葉建設(株) 御殿場市新橋 (0550) 82-2087

伊豆地区採石業災害防止協議会

SHINKO
土木/解体工事・不動産事業
本社:伊東市富戸1091-7 TEL0557-51-4755
工事部:伊東市吉田920-40 TEL0557-51-4362
産業廃棄物運搬・処分
処分場:伊東市富戸1285-17 TEL0557-51-4722
(株)新光重機土木

熊野・太地の古式捕鯨

和泉 清

歴史よもやま話 235

日本人にとって鯨は古来、海の彼方より富をもたらす神「恵比寿」であった。人々は時おり浜に打ち寄せられる鯨を、有難い糧としたが、暮らしたために、やがて自ら捕鯨の道を歩み始める。

日本の捕鯨の歴史は三つの時代に分けられる。①漁師たちが臨時的に組織を整え、鯨を地域に分配する「初期捕鯨時代」②鯨の産物を商品として流通させるため、専業の

捕鯨集団「鯨組」を組織した「古式捕鯨時代」③ノルウェイ式砲殺捕鯨法を主とする「近代捕鯨業時代」（中園成生「くじら取りの系譜」）だ。

黒潮が流れる熊野灘の沿岸地域でも鯨は古くから姿を見せており、江戸時代に入ると組織的な捕鯨が始まった。創始したのは太地の郷土・和田忠兵衛頼元と伝わり、今では「捕鯨の祖」として崇められている。

頼元の捕鯨法は「突取法」と呼ばれ、熊野水軍の戦法さながら、多くの小舟で鯨を取り囲み鉤を打ち込んで鯨を捕獲するというものであった。

しかし、鯨が縦横に暴れ、深く潜ってしまったら、深き手に負えない。そこで、後に孫の太地角右衛門頼治によって「網取法」が開発され、捕鯨は飛躍的に発展した。その頃の捕鯨は、船団を組んで鯨を囲み、網を

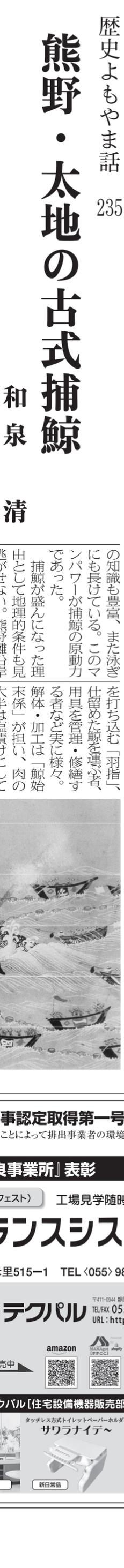
絡めて鯨の動きを封じた後、鉤を打ち込むという原始的な漁法である。船団と言っても、今とは比べ物にならない手漕ぎの小舟。数種類の鉤を沢山の小舟で、最後は沢山打ち込んで、最後は大きな剣でどめを刺したという。

命の危険を伴うこの漁行は、古くは源平合戦で勇名を馳せた熊野水軍の末裔たちであった。勇敢で団結心が強く見張る「山見」、鯨に鉤

を打ち込む「羽指」、仕留めた鯨を運ぶ者、用具を管理・修繕する者など実に様々。解体・加工は「鯨始末係」が担い、肉の大半は塩漬にして出荷。骨や皮から鯨油を採り、鬚や筋は道具の材料にするなど、余すところなく活用したのである。

鯨は「一頭で七浦が潤う」と言われるほど莫大な富をもたらした。天和元（1681）年、太地では95頭の鯨が水揚げされ、6000両を超す利益を得たと伝わる。

古式捕鯨の図



古式捕鯨の図

『優良産廃処理業者認定制度』静岡県知事認定取得第一号
◆優良認定制度は、優良な産廃処理業者への処理委託を推進することによって排出事業者の環境への配慮を促進する目的で定められています。

全国産業廃棄物連合会『優良事業所』表彰

電子マニフェスト即対応 (JWNET,e-reverse,e-マニフェスト) 工場見学随時受付

SEKI TRANSYS セキトランスシステム
HP <http://www.sekitransys.co.jp>
本社 / 〒411-0933 静岡県駿東郡長泉町納米里515-1 TEL (055) 988-6868

廃棄物中間処理
ゼロエミ処理対応
破砕・圧縮・切断・溶融固化
サーマルリサイクル施設
焼却処分

TECPAL
〒411-0944 静岡県駿東郡長泉町原 383-6
TEL/FAX 055-972-2560
URL: <https://tecpal.jp>

amazon
こちらで販売中

テクパル【住宅設備機器販売部】
タッチレス方式トイレトイレットペーパーホルダー
サリライナイター
キッチンバス
新日常品
感染予防！
接触回避！



代表取締役社長 伊藤 柳一

JIS工場からより良い製品をお届けします。
コンクリート製品の御用命の筋は下記の会社へ是非共お願い致します。

(営業品目)
土木用間知ブロック・道路用製品他

土屋建材株式会社
尾工業株式会社

三建めぐり

伊東マリンタウン (伊東市) 営業グループ

いしい りな
石井 利奈さん



～大好きな地元で、たくさんの人に笑顔を～

2022年度に道の駅登録20周年を迎える伊東マリンタウンで、営業グループとして店舗管理やイベント運営を行う。出身地である伊東市で海の仕事に携わりたいと考えており、「ロケーションの良い場所で働ける良い機会をもらった」と笑顔で答える。

同道の駅ではさまざまなテナント



地元の海で釣れたシーラ

が入っており、テナント団体の経理も行う。「連携することで、通常営業の他に季節や流行に合ったイベントを行うことができる。デベロッパーとしてオーナーとの付き合いは非常に大事なものだ」と自身の役割をさまざまな視点から見据える。

今後はさらに連携を高めていき、道の駅に訪れる地元の方や観光客が笑顔で帰れる施策を実現していきたいと話す。9月4日にはスピードくじイベントの開催を予定しており、準備を進めている。

建設業は父親が内装業に携わっていることから、身近にあったもの。内装業を行う父親のイメージは「仕事に手を抜くことはしない。顧客に喜んでもらえるため、人一倍頑張る人」と照れくさそうに言う。また、業界に対しては「天候の急激な変化や人材不足、建材の高騰など環境への対応を問われる仕事」と話した。

趣味はキャンプや釣りなどアウトドア。キャンプは家族で長野県まで行き、釣りは地元の海で父親と一緒に楽しむ。

伊東市出身、在住。1993年生まれ。

イタリア事情・番外編⑩

「貿易都市・ヴェネツィア」を支えた特産品

三建会長 小野 徹



ヴェネツィアの繁栄を担ったS字カーブの大運河

十字軍の遠征基地として力をつけたヴェネツィアは、「大航海時代」に至るまでの間、北イタリアの大都市国家にすぎない存在でありながら、貿易によって世界中の商売を牛耳っていた。そのきっかけとなったのは、シリアから高い技術を持ったガラス職人を連れてきて、独自の工芸へと磨き上げたことである。



ヴェネツィアと周辺の島々

1291年には、防火の理由をたてに、彼等をヴェネツィアから数キロ離れたムラーノ島へ強制移住させ、ガラス技術の流出に努めた。しかし、この荒っぽい措置により、「ヴェネツィアン・ガラス」はヨーロッパ市場を独占し、東部の香料、絹織物、中部ヨーロッパからの銀、毛織物の交易に加え、ヴェネツィア島の「レース編み」で、こちらはもともとアラノ島の漁網の修繕技術から発達したものだといわれる。それが、それまでも華麗な織物として知られたヴェネツィアの技術を、アラノ島の技術と合わせ、特産品に仕立てたというところらしい。

ヴェネツィア自らが、ガラスという強力な輸出品を手にするようになった。そのヴェネツィアが持つ一つの特産品が、ヨーロッパ中の女性が憧れたというブラ



また、ヴェネツィアが東西交易の起点であったことから、トルコで嗜まれている「カウエ」と呼ばれていたコーヒース豆をいち早く持ち帰ったのもヴェネツィア人であった。1683年に、ヴェネツィアで初めてコーヒース豆が創業し、大衆に広まる発火点となったが、あまりにも出店競争が激し過ぎて、当局の規制を受けるまでになった。その過熱ぶりが今日でもサン・マルコ広場に店を出しているカフェ・フロリアン、それより少し遅れた

右下のサン・マルコ広場に「カフェ・フロリアン」のテーブルが並べられている。今日でもサン・マルコ広場に店を出しているカフェ・フロリアン、それより少し遅れた



しばしば高潮の被害を受けるサン・マルコ寺院



ヴェネツィアガラスで知られるムラーノ島



カラフルな家並が特徴のブラーノ島

近未来型
鉄骨加工工場

近藤鋼材株式会社

沼津営業所 沼津市沼北町2-2-16 TEL 055-925-1900
静岡営業所 静岡市駿河区丸子6280-1 TEL 054-256-1200
渡邊鐵工所 藤枝市善左衛門1471-12 TEL 054-634-3211

●JIS工場からより良い製品をお届け致します。

静岡県東部生コンクリート販売協同組合

事務所 沼津市大岡517-4 鈴福ビル2F
電話(055)955-6600 FAX(055)955-6601

■組合員

(株)イワタ沼津工場 二葉建設(株)生コン部
東宏生コンクリート工業株式会社 静岡生コン(株)
三島生コン(株) 野村マテリアルプロダクツ(株)伊豆さくら工場
(有)高田建材 裾野生コン(株)
小野建設株式会社 渡邊工業株式会社
修善寺生コン工場 第一生コン工場
有限会社長岡生コンクリート (株)タカムラ生コン
新スルガ生コン(株) (株)古藤田生コン
(株)広川生コン

水と空気 人を育む環境を求めて

株式会社 ワールドエンジニアング

本社/〒411-0816 静岡県三島市梅名371-2
TEL.055-984-1244 FAX.055-984-3154
横浜支店/〒224-0024 神奈川県横浜市都筑区東山田町1610-1
TEL.045-594-7892 FAX.045-594-7893
厚木支店/〒243-0815 神奈川県厚木市妻田西1-25-14
TEL.046-297-7622 FAX.046-297-7633

建設業許可番号/国土交通大臣許可(特)第22830号 管工事業
(般)第22830号 電気工事業

創業100年・最新技術・永くサービス
省エネと生活環境の向上を提供

空調・給水・給湯・衛生・上下水道・防災設備・設計・施工

片野設備株式会社
代表取締役社長 片野 彰一

ISO 9001 認証取得
〒411-0035 静岡県三島市大宮町3-3-12 TEL 055-971-2205(代) FAX 055-973-5246
E-mail: info@katanosetubi.co.jp URL http://www.katanosetubi.co.jp